



天神橋筋商店街（大阪市）で「秘密保護法は廃案しかない」と宣伝（11月28日）

## 安倍政権・与党の暴挙！ 特定秘密保護法を強行採決

# “アカン”ものはアカン！ 声を広げよう！



安倍内閣は12月6日、参議院本会議で「特定秘密保護法案」の採決を強行しました。

空前の広がりを見せた国の内外からの「廃案に！」の声に一切耳をかさず、「数の力」で採決を強行したことは、議会制民主主義を破壊するものです。この「暴挙」を断じて認めることはできません。

特定秘密保護法は「国民の知る権利」を侵害する憲法違反の法律であり、日本を戦争する国へと導くものです。この法律を施行させないよう、引き続き「秘密保護法アカン！」の声を広げ、次期通常国会でただちに「廃止」させましょう。

「憲法川柳」募集中



前列右から3人目が濱口さん、右隣が八島監督（10月26日「グリーンスタジアム横手」）

10月24日から26日に秋田県横手市で開催された第25回自治労連全国スポーツ大会で、寝屋川市職労が7回目の出場で初優勝を飾りました。野球部キャプテンの濱口敏男さんに熱戦をふり返っていただきました。

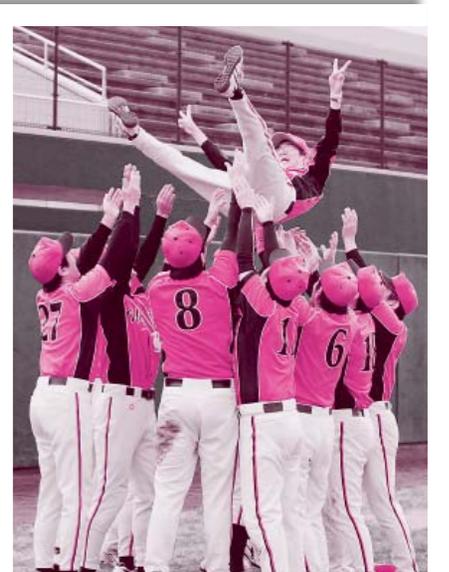
## 自治労連野球大会で初優勝 定年迎える監督に「有終の美」

絡もなく、雨の中バスに乗って球場まで移動しました。  
案の定、グラウンド状態が悪い中で1試合目が始まりました。時間がたつにつれ雨足が強くなり、2試合目の始まる前にはグラウンドは水浸し状態になっていました。  
それでも試合は強行することになり、山口県代表の下松市職労と対戦しました。雨の中、両チームともピッチャーの制球が悪く、また、内野ゴロが水溜りで止まったりと野球をする環境ではなかったですが、下松市職労さんより多くのゴロを打った

区職労と対戦しました。初回に先制するも、ミスで同点に追いつかれ嫌なムードの中、直後の攻撃でここまで好投していた小谷が自ら走者一掃の三塁打を打ち、その後の板橋区職労の攻撃を押しさえ、大阪のチームとしても初めての優勝を勝ち取りました。  
また、今年度で定年を迎える八島忠博監督が有終の美を飾ることができて、とても満足しています。  
最後に、大会の開催に当たり、横手市の関係者の皆様にはとても感謝いたします。ありがとうございます。

寝屋川市役所野球部キャプテン

濱口 敏男さん  
(都市計画室)



初日は雨天決行！  
ゴロを打って勝ち上がる

大会当初は、台風26号の影響で前日まで参加するか迷いました。各チームも相当悩んだのではないでしょうが、  
24日のレセプション時から雨が降り出し、1日目は中止になると思っ

ていましたが、本部からの中止の連

のが勝因だと思えます。下松市職労さんとは、天候の良い日にもう一度戦ってみたいです。

逆転勝利の準決勝  
勢いにのった初優勝

2日目の準決勝は、岩手県代表の奥州金ヶ崎消防と対戦しました。逆転に次ぐ逆転の接戦を制し、その勢いにのって決勝で東京都代表の板橋